

## 企画情報部報（平成十九年度）

### 法人統合

平成十九年四月一日付で、独立行政法人文化財研究所東京文化財研究所は、独立行政法人文化財研究所と独立行政法人国立博物館との統合により、独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所となった。この統合にともない、黒田記念館およびその所蔵作品は東京国立博物館へ移管され、美術部は企画情報部に統合された。

### 異動（平成二十年四月一日付を含む）

平成十九年四月一日付で美術部研究員綿田稔は企画情報部主任研究員に昇任した。

平成十九年四月一日付で美術部長中野照男は企画情報部長に配置換えとなった。

平成十九年四月一日付で美術部黒田記念近代現代美術研究室長田中淳は企画情報部近・現代視覚芸術研究室長に配置換えとなった。

平成十九年四月一日付で美術部広領域研究室長津田徹英は企画情報部広領域研究室長に配置換えとなった。

平成十九年四月一日付で美術部主任研究員塩谷純は企画情報部文化形成研究室長に配置換えとなった。

平成二十年四月一日付で土屋貴裕は企画情報部研究員に採用され着任した。

平成二十年四月一日付で企画情報部長中野照男は副所長に昇任した。

平成二十年四月一日付で企画情報部近・現代視覚芸術研究室長田中淳は企画情報部長に昇任した。

平成二十年四月一日付で企画情報部文化財アーカイブズ研究室長山梨絵美子は企画情報部近・現代視覚芸術研究室長に配置換えとなった。

平成二十年四月一日付で企画情報部広領域研究室長津田徹英は企画情報部文化財アーカイブズ研究室長に配置換えとなった。

平成二十年四月一日付で企画情報部主任研究員綿田稔は企画情報部広領域研究室長に配置換えとなった。

### オープンレクチャー

第四十一回オープンレクチャー「人とモノの力学」を研究所セミナー室において左記のとおり開催した。

十一月二日（金）午後一時三十分～四時三十分

光琳の目と手

江村知子

矢代幸雄の琳派観

大和文華館

中部義隆

十一月三日（土）午後一時三十分～四時三十分

矢代幸雄と美術研究所

山梨絵美子

黒田清輝のフランス体験―芸術家村グレーから黒田記念館へ―

ポーラ美術館

荒屋鋪透

### 黒田清輝共催展

昭和五十二年以来、毎年開催してきた黒田清輝共催展（近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展）を、平成十九年七月二十一日（土）から九月二日（日）まで、平塚市美術館で開催した。

### 特集陳列

黒田記念館において特集陳列「写された黒田清輝」を、平成十九年十一月十五日（木）から平成二十年五月三十一日（土）まで開催した。

### 研究会

四月二十五日 『太陽と仁丹』から―拡散するイメージと相対化

―する視点の可能性―

田中 淳

十月十二日 『黒田清輝《湖畔》』美術研究作品資料 第5冊

刊行のための研究協議会

ポーラ美術館

荒屋鋪透

石橋美術館

植野健造

茨城大学

金子一夫

箱根町教育委員会

鈴木康弘

十月二十四日 光琳草花図の展開

修復研究所21 渡邊一郎

十一月二十八日 土田麦僊のクラシシズム

テーマと方向性の再検討  
第九回（十一月十四日）

―両大戦間期の日本画の方向―

大分大学 田中修二

十二月二十六日 平安末期の在地造像をめぐる小考

第十回（十一月二十一日）

「オリジナル」をめぐる討論会（三）  
発表者 文化遺産国際協力センター 稲葉信子

十二月二十七日 『昭和期美術展覧会の研究』刊行に向けての

「オリジナル」をめぐる討論会（四）

研究協議会

早稲田大学會津八一記念博物館 喜多孝臣

東京藝術大学大学院

足立 元

東京藝術大学美術館

敷田弘子

一月十五日 淡水鄞山寺に造られた神聖空間と民族相互認識の

「オリジナル」をめぐる討論会（五）  
第十二～十四回（一月十六日、一月二十三日、二月二十九日）

発表者 所長 鈴木規夫

問題―社会芸術史の探究―

国立台湾大学 陳芳妹

二月二十七日 聚光院問題を考へる

綿田 稔

塔頭建築の障壁画展開における聚光院障壁画成立

刊行物

のコンテキスト

福岡市美術館 渡邊雄二

三月二十六日 古典か前衛か、キリスト教か仏教か―一九二〇年

『日本美術年鑑 平成十八年版』

『黒田清輝《湖畔》 美術研究作品資料 第5冊』

代の古賀春江の宗教的なテーマの絵画―UCLA

呉景欣

尾高鮮之助と岸田劉生

田中 淳

『国宝 彦根屏風』

『国宝 吉祥天像』

『東京文化財研究所七十五年史 資料編』

国際シンポジウムに向けての研究会

第一～五回（五月三十日、六月十三日、六月二十七日、七月二十五日、八月八日）

テーマと内容についてのブレイクストーリーミングならびに方向性の検討

第六回（九月二十六日）

「オリジナル」をめぐる討論会（一）

敦煌文書の真贋をめぐる討論

中野照男

討論

コメンテーター 保存修復科学センター 加藤雅人

第七回（十月三日）

「オリジナル」をめぐる討論会（二）

発表者 無形文化遺産部 飯島 満

第八回（十月十日）